

子どもは育児マニュアルのとおりには育たないものです。
子どものよさや気になることも、まるごと見つめていきましょう。

子どもが生まれたときの喜びを覚えていますか？
どの親も我が子がすくすくと元気に育ってほしいと願っています。

でも、「子育て」には山あり谷あり……………。
戸惑ったり、迷ったりしたときに、
だれかと「すくらむ」を活用してみませんか？



子どもの成長の記録として

慢性疾患（喘息、糖尿病、摂食障害など）が

転校の多い子

不登校の子

思春期の子どもたち

アレルギー（食物・動物アレルギー、アトピー、化学物質過敏症など）がある子

障がい（発達障がい、視覚障がい、聴覚障がい、知的障がい、肢体不自由、身体障がいなど）がある子

学校やテイサービス等の支援計画



「すくらむ」は本人・保護者のものです。保護者と学校・園、関係機関等が子どものよさや課題を共有し、地域でその子の育ちを支えるためのファイルです。

すくらむはどうしたら手に入りますか？

「上川版すくらむ」で検索し、[上川教育局のホームページ](#)



から様式をダウンロードしてください。ファイルは、各自で好みのものを用意してください。シートを加えたり、外したりしやすいリングファイルが使いやすいです。

学校や幼稚園・保育園、発達支援センター等で相談にのってもらえるところもあります。

詳しくは、上川教育局義務教育指導班(0166-46-4951)におたずねください。

育ちと学びの応援ファイル

すくらむ

教えて！

どうやって使ったらいいの？**編**

すくらむは、子どもの成長を見つめ、保健、医療、福祉、教育などの関係機関による連携した支援を受けることができるようにするためのファイルです。



すくらむ普及・啓発プロジェクトチーム
北海道教育庁上川教育局
北海道上川保健福祉事務所保健福祉部

すでに使っている人たちは・・・
こんなふうに使っています！

すくらむ

子ども理解シート（就学前）

作成日：平成21年 4月 26日 記入者：○野○恵
見直し日：平成21年 9月 28日 5才 2カ月 氏名 A

項目	よさ・できること		気になること	
	本人について	環境について	本人について	環境について
記入例	～はできている ～は得意だ ～なふうによくなった	こんな場所や時ならでき こんな人や物とならでき このように関わればでき その他、子どもの育ちに プラスとなることなど	～はできづらい ～は苦手だ ～ことが気にかかる	こんな場所や時に しない、できない こんな人や物だと しない、できない このように関わると しない、できない その他、子どもの育ちに マイナスとなることなど

ここに書くことは・・・睡眠、食事、排泄、衣服の着脱、清潔の習慣、生活時間や行動範囲など、生活全般に関することです。

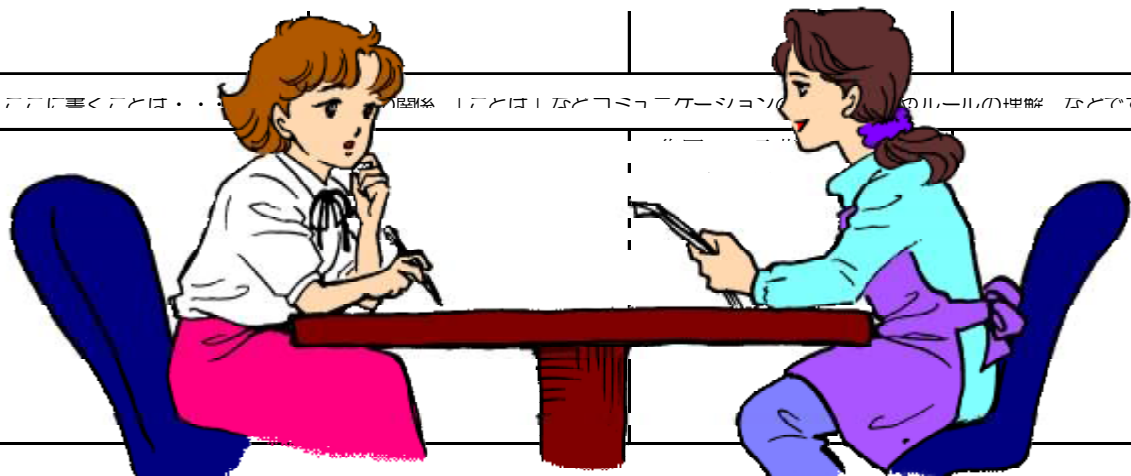
・昼寝は一人でできる。起きたら、次にする行動がわかる。	・嫌いな物を目の前で減らし、食べる量を自分で決めさせると、がんばって食べるようになった。	・嫌いな物を口に入れると出してしまう。 ・家では、嫌いな物は食べない。 ・食べたい気持ちが先に立ち、箸を使わずに手で食べてしまうことがある。	・妹が生まれてから、精神的に不安定なところが見られる。
-----------------------------	--	--	-----------------------------

ここに書くことは・・・行動や性格の特徴、感情の起伏や気持ちのコントロール、敏感さや鈍感さ、などです。

・明るくて、元気である。	・周囲が静かだと集中できる。	・落ち着きがなく、じっとしているのが苦手。	・周りの音や刺激に敏感である。
--------------	----------------	-----------------------	-----------------

子育てを今まで楽しいと思えませんでした。周りのお母さんたちが楽しそうに子どもと遊んでいるのを見て、我が子をかわいいと思えない自分は母親失格だといつも責め続けていました。思うようにならない我が子をしかったり、たいたりしてしまい、あどけない寝顔を見て「ダメなママでごめんね」と謝り続ける日々を送っていました。誰にも打ち明けることができず、暗い気持ちで幼稚園の入園を迎えました。5月の個別懇談のとき、担任の先生が「家庭の様子を教えてください」と「すくらむ」のシートを使って、我が子のよいところや課題を整理してくれました。短い期間に先生が我が子をしっかりと見つめてくれていました。「泣いている友だちがいると慰めに行く」「いつも明るくて元気」という先生の言葉に、気が付くと泣きながら今までの苦しかった胸の内を打ち明けていました。

場面や人との関わりや言葉



様式6

すくらむ

子ども理解シート（学齢期Ⅰ）

作成日：平成21年 4月 15日 記入者：○川○穂（母）
見直し日： 年 月 日 5年 〇組 氏名 B

項目	よさ・できること		気になること	
	本人について	環境について	本人について	環境について
記入例	～はできている ～は得意だ ～なふうによくなった	こんな場所や時ならでき こんな人や物とならでき このように関わればでき その他、子どもの育ちに プラスとなることなど	～はできづらい ～は苦手だ ～ことが気にかかる	こんな場所や時に しない、できない こんな人や物だと しない、できない このように関わると しない、できない その他、子どもの育ちに マイナスとなることなど
生活面	ここに書くことは・・・睡眠、食事、排泄、衣服の着脱、清潔の習慣、生活時間や行動範囲など、生活全般に関することです。			
	・決められたスケジュールを守り、規則正しく生活できる	・繰り返し行うことで、風呂掃除や洗濯ができるようになってきた	・身だしなみに無頓着で、シャツが出ていたり、ボタンが段違いのことが多い ・片付けが苦手 ・物が見付からないとパニックになる	・やりたいことができな いとイライラする ・大声や暴力などが嫌いで、テレビの場面でも不安定になる
	ここに書くことは・・・行動や性格の特徴、感情の起伏や気持ちのコントロール、敏感さや鈍感さ、などです。			

息子が小学校5年生になるときに学級担任の先生と通級指導教室の先生が変わりました。先生に息子のことを知ってほしいと思いました。更に、先生が変わってもこれまでと同じように必要な配慮を継続してほしいと思いました。そんなときに「すくらむ」のことを知り、早速、様式6に息子のことを書いて先生に見てもらいました。それまでは、先生に何をどうやって伝えるか苦労していましたが、「すくらむ」に書くことで、頭を整理することができ、スムーズに先生に伝えることができました。

長期目標：1年後を見通した目標

- ・わからないときや困ったときに人に助けを求められることができるようになる。

短期目標：6月内の達成目標

- ・集団の中でも指示や説明を聞けるようになる
- ・忘れ物をなくする。

本人への働きかけ

- ・「だれが、何を、どうした表」を活用し、指示や理解する。

支援の手立て

- ・次の日の準備をする時間を決め、母と一緒に学級便りの時間割を見か
- ・指示や説明の際は、田
- ・気の合
- ・気の合
- ・ように

先生、子どものことをもっと知ってほしくて書いてみました。先生の手で見た情報を書き足していただけないか？

お母さん、わかりやすくまとまっていますね。私が気が付いたことを書き足してみますね。通級指導教室の先生にも見てもらいましょう。

